

研究計画書

ゼミ名	足立ゼミ II	チーム名	足立 children
タイトル	新型コロナウイルスによる教育への影響		
テーマ群	g) その他		
メンバー			
研究計画内容	<p>「研究背景」</p> <p>新型コロナウイルス感染（以降、コロナとする）の拡大によって、保護者の収入が低下し、経済的困窮に陥る学生が増えるなかで、授業料減免や給付型奨学金などの経済的支援が進められている。一方で、感染防止策として、ソーシャルディスタンス（社会的距離）の確保を徹底し、授業や学生同士の対面による交流が禁じられ、コロナ時代に適した教育の模索が求められている。そこで、<u>本研究では、コロナによって所得や貯蓄等の家計に与える経済的影響、そしてそれによって、教育を受ける機会に変化が生じていないかを検証する。</u></p> <p>「研究内容」</p> <p>まず初めに、世界中でパンデミックを起こしているコロナの実情を示す。本研究では、コロナが家計の経済状況や教育環境に影響を及ぼしているのではないかという仮説のもとで、以下の2つの点を明らかにする。<u>第1に、世帯収入と学力との関係を明らかにする。第2に、コロナ前後の教育の提供体制の変化と教育格差の関係を、実証的に検証する。</u>第1及び第2の実証的結果から、今自分たちで考えられるアフターコロナ（ウィズコロナ）で求められる新たな教育体制を打ち出す。</p> <p>「期待される効果」</p> <p>本研究の期待される効果として、コロナによる家計の経済的変化を介して、教育環境に与える影響を明らかにすることにある。これら結果から、<u>将来のアフターコロナ（ウィズコロナ）下で、希望に満ちた社会の構築を目指して、若者の能力の育成に繋がる新たな教育体制モデルを提案する。</u></p>		